

ビキニ水爆実験関連資料一覧表

| No. | 書名 | 資料/逐刊 | 著作者 | 複写の範囲 |
|-----|--|---|-----------|----------------------|
| 1 | 原爆症調査研究協議会環境衛生小委員会報告 | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 2 | われら水爆の海へ:俊鷗丸ビキニ報告 | 資料 | 実名の個人(共著) | 半分まで |
| 3 | 新潟市に於ける放射能雨及び汚染空気 第1報 環境及び生態への影響 <新潟医学会雑誌第69巻第11号別刷> | 逐刊 | 実名の個人(共著) | 全頁可 |
| 4 | 放射能汚染魚類に関する資料 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 5-a | 1956年核爆発実験影響調査報告書(陸上検査の部) | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 5-b | 1956年核爆発実験影響調査報告書(陸上検査の部)別冊 | 資料 | 実名の個人 | 半分まで |
| 6 | 原爆被害対策に関する調査研究連絡協議会委員等名簿 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 7 | 日本に降った人工放射性雨(日本学術会議放射線影響調査特別委員会地球物理班報告No.1) <天文と気候9月号抜> | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 8 | 原水爆の放射能による魚体並に漁業に及ぼす影響について:調査研究発表の経過と其の収録 | 資料 | 実名の個人 | 半分まで |
| 9 | 水産物に対する放射線の影響に関するシンポジウム(化学班) <昭和31年度日本農学大会水産部会資料> | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 10 | 指定港における水揚げ魚類放射能検知成績 | 注)昭和35年所蔵目録に記載あるが、中央水研へ移管時のカード目録なし。現物なし | | |
| 11 | 近海マグロ漁場の放射能汚染に関する調査(案) | 注)昭和35年所蔵目録に記載あるが、中央水研へ移管時のカード目録なし。現物なし | | |
| 12 | ビキニ水爆実験の漁業等に及ぼす影響に関する調査要綱(俊鷗丸) | 注)昭和35年所蔵目録に記載あるが、中央水研へ移管時のカード目録なし。現物なし | | |
| 13 | ビキニ海域水爆影響調査現況経過 | 注)昭和35年所蔵目録に記載あるが、中央水研へ移管時のカード目録なし。現物なし | | |
| 14 | ビキニ海域における放射能影響調査報告(第1輯) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 15 | ビキニ海域における放射能影響調査報告(第2輯) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 16 | 昭和29年におけるビキニ海域の放射能影響調査報告(第一部) | 注)No.14と同一資料 | | |
| 17 | 昭和29年におけるビキニ海域の放射能影響調査報告(第二輯) | 注)No.15と同一資料 | | |
| 18 | 1956年におけるエニウエック原爆実験の影響調査報告(広域調査の部) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 19 | 1956年核爆発実験影響調査報告(第1集):俊鷗丸による調査 第1部 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 20 | ビキニ調査船俊鷗丸の調査結果について<公衆衛生年報第2巻第1号別刷> | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 21 | 死の灰かぐら:原水爆の農水産業に及ぼす影響 | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 22 | 再びビキニの水爆実験をめぐって:水爆実験と公海の自由 <ジュリスト No.72> | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 23 | 「直接損学」と「間接損学」:ビキニ賠償問題補論<ジュリスト No.72> | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 24 | ビキニ水爆被害に関する補償関係資料 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 25 | ビキニ水爆被害及び同被害の賠償に関する陳情書類 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 26 | 水爆実験の日本漁業に及ぼした社会経済的影響<農政研究資料 水爆No.1> | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 27 | 放射能影響の水産学的研究(中間報告-Ⅲ <日本学術会議放射能影響調査特別委員会水産班資料>) | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 28 | 放射能影響の水産学的研究(中間報告-Ⅳ <日本学術会議放射能影響調査特別委員会水産班資料>) | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 29 | 放射性物質による障害豫防勧告 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 30 | 核白髪実験影響調査報告書(陸上検査の部) | 注)No.5と同一資料 | | |
| 31 | 核爆発実験影響調査報告書-別冊(陸上検査の部)「放射性落下塵および雨水の系統的分析法」 | 注)No.5と同一資料 | | |
| 32 | 1956年核爆発実験影響調査測定値集 | 資料(論文集) | 実名の個人 | 水産庁以外の著者の章は、その章の半分まで |
| 33 | ビキニ被災事件処理経緯 | 注)外務省の許可必要 | | |
| 34 | 放射性物質の影響と利用に関する日米会議報告 1954年11月15日~19日 | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 35 | 俊鷗丸による「ビキニ」水爆調査報告書(俊鷗丸によるビキニ水域調査/浦久保五郎ほか 他4編) | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 36 | 放射能汚染魚に関する研究(I 魚体組織の放射能について<日本水産学会誌 第20巻10号別刷>; II 放射性分析結果について<日本水産学会誌 第20巻10号別刷>; III Zn65の確認について<日本水産学会誌 第20巻10号別刷>) | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 37 | 魚類に及ぼす放射能物質の影響(第1報)鹿兒島港水揚げの水爆被災魚について | 資料 | 実名の個人 | 半分まで |
| 38 | 昭和37年における中部太平洋の放射能調査報告 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 39 | 原水爆被害調査研究報告(医学関係) | 資料(論文集) | 実名の個人 | 各論文の半分まで |
| 40 | 放射線医学総合研究所年報 昭和38年度 p.231-232「被爆10年後におけるビキニ被災者の臨床的観察-予報」 | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 41 | 放射線医学総合研究所年報 昭和38年度 p.151-152「ビキニ被災者の臨床的観察(昭和43年度)」 | 逐刊 | 実名の個人 | 全頁可 |
| 42 | 航海日誌:実習船俊鷗丸 ビキニ海域調査航海 昭和29年5月15日~7月4日 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 43 | 第20臨時国会国会資料 (4. ビキニ水爆被害関係対策について-経過概要とその対策) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 44 | 第20・21国会資料 第一編問題編 (p.52 第9部 3ビキニ水爆被害関係対策について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 45 | 第20・21国会資料 第一編問題編 (p.44 第9部 3ビキニ水爆被害関係対策について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 46 | 第22国会資料 (p.70 第9水産 7ビキニ水爆被害関係対策について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 47 | 第25回臨時国会国会資料(草稿)①米国のエニウエック環礁における核実験被害漁業関係損害補償要求について ②ビキニ原爆実験被災事件に伴う補償金に対する課税問題について | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 48 | 第26会通常国会資料 (p.27 第1部水産業の現勢と問題点(3)遠洋漁業の現状) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 49 | 第26国会国会資料:重要事項編 (p. 水7 水産庁 6英国のクリスマス島における核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |

| No. | 書名 | 資料／逐刊 | 著作者 | 複写の範囲 |
|-----|---|-----------------|-------|-------|
| 50 | 第27臨時国会国会資料 (p.158 水産庁2 核実験による漁業損害について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 51 | 第30臨時国会国会資料 (水産庁3 その他重要事項 (6) 太平洋における核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 52 | 大臣引継資料 昭和29年11月 (ビキニ水爆被害関係対策について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 53 | 大臣引継資料 昭和29年12月 (第10水産庁 1 ビキニ水爆被害関係対策について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 54 | 大臣引継資料 昭和31年4月 (水産庁第2 今国会において問題となった重要事項及び今後問題となるべき事項 (二)原爆実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 55 | 大臣引継資料 昭和32年7月 (第10水産庁 3 その他重要な問題事項 (二)クリスマス島周辺海域における英国の核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 56 | 大臣引継資料 昭和33年3月 (米国のエニウエックにおける核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 57 | 大臣引継資料 昭和33年6月 (米国及び英国の太平洋における核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 58 | 大臣事務引継資料 昭和37年7月18日(米国の核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 59 | 政務次官引継資料 昭和32年1月31日 (32 英国のクリスマス島における核実験について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 60 | 事務次官引継資料 昭和31年6月25日 (水産庁 12 米国の核爆発実験の影響調査について) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 61 | 農林省関係放射能調査年報 昭和32-36年度 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 62 | 昭和29年度水産研究所年報 (p.101 調査船運航 1.俊鷗丸による調査概要 ; p.108 C利用Ⅲ放射能に関する調査) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 63 | 昭和31年度水産研究所年報 (p.90 C利用部Ⅲ放射能による汚染状況調査) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 64 | 大富士丸による放射能並マグロ延縄漁獲物調査報告 | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 65 | 俊鷗丸ビキニ調査報告(遠資パンフレット2) | 資料 | 団体名義 | 全頁可 |
| 66 | ハワイ東南海域マグロ漁場調査概要 昭和33年度第2次(大富士丸) | 注)ビキニ水爆と関係のない資料 | | |
| 67 | 調査報告:まぐる資源:大富士丸 | 注)ビキニ水爆と関係のない資料 | | |
| 68 | 水爆実験と日本漁業 | 資料 | 実名の個人 | 半分まで |
| 69 | 1954年5-7月 俊鷗丸調査 関連資料 | 注)国際水研が所蔵 | | |